



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月25日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
 コード番号 6730 URL http://www.axell.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 一教
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 千代 進弘 TEL 03-5298-1670
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年11月19日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,521	142.1	2,135	250.7	2,142	237.7	1,418	280.3
24年3月期第2四半期	3,932	—	608	—	634	—	372	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,404百万円 (293.2%) 24年3月期第2四半期 357百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	114.36	—
24年3月期第2四半期	30.06	—

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,580	12,837	88.0
24年3月期	12,817	11,805	92.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,837百万円 24年3月期 11,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

平成25年3月期(予想) 期末配当金の内訳は、普通配当30円00銭、記念配当10円00銭となっております。
 配当予想の修正については、本日(平成24年10月25日)公表いたしました「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	85.4	2,500	111.3	2,500	105.6	1,600	128.5	129.00

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年10月25日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の公表並びに第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	12,402,252株	24年3月期	12,402,252株
25年3月期2Q	0株	24年3月期	0株
25年3月期2Q	12,402,252株	24年3月期2Q	12,402,252株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成24年10月25日(木)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9
(2) 最近における四半期毎の業績の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として緩やかな回復傾向がみられるものの、欧州債務危機を巡る不確実性は依然として高く、海外経済の減速懸念や円高水準の定着等から、景気の先行きは依然として不透明な状況での推移となりました。

また、当社グループが属する電気機器業界におきましては、スマートフォン（高機能携帯電話）などの携帯通信端末は好調に推移しましたが、液晶テレビやパソコン等につきましては、価格の下落が止まらない厳しい状況が続くなど、製品分野ごとに好不調の波が激しい状況が続いております。

当社グループの中心的市場である遊技機器市場（注1）におきましては、個人所得の低迷等から遊技費用をおさえようとする傾向が継続しており、遊技ホールの収益環境は厳しい状況が続いております。そのため、遊技機器の新台需要につきましても、安定稼動の見込める一部機種に集中し、全体としては引き続き低調に推移しているものと分析しております。しかしながら、パチスロ機に人気回復傾向がみられることや多様な遊技性を有した遊技機器の登場により、市場から高い評価を受ける大型タイトルが複数企画されるなど、一部において人気回復の兆しも見られております。

かかる環境の中で当社グループは、遊技機器市場に向けましては主力製品であるグラフィックスLSI（注2）（サウンド、LED（注3）制御等の機能を統合した製品を含む）を中心に各種製品の販売に注力いたしました。更には、遊技機器以外の組み込み機器市場（注4）に向けたグラフィックスLSIの採用拡大を図るとともに、100%出資子会社、株式会社ニューゾーン（以下、NZ社という。）においてデジタル簡易無線分野に向けた製品開発にも注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間における遊技機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、大型タイトル機種に採用されたことや「AG4」への順調な移行に伴い従来製品のリユース（再使用）の影響が低減したこと等から前年同期を約31万個上回る約89万個の販売となりました。以上により同市場向けグラフィックスLSIの売上高は、前年同期比79.1%増となる5,555百万円となりました。

また、遊技機器市場に向けたその他製品に関しましては、メモリモジュール製品は顧客の需要動向により前年同期を大幅に上回る販売となりましたが、LEDドライバLSI（注5）は前年同期を下回る販売となりました。以上により同市場向けその他製品の売上高は、前年同期比510.4%増となる3,781百万円となりました。以上によりグラフィックスLSIと合算した同市場向け各種LSI製品の売上高は、前年同期比150.9%増となる9,336百万円となりました。

一方、組み込み機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、FA機器等の産業用機器の需要に下支えされましたが、海外輸出向け組み込み機器用の需要減速に伴い前年同期を下回る販売となりました。以上により、同市場向けグラフィックスLSIの売上高は、前年同期比10.4%減となる117百万円となりました。

また、顧客の開発支援用ソフトウェアや評価基板等のその他製品の売上高は、前年同期比15.8%減となる67百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比142.1%増となる9,521百万円となりました。

売上総利益では、相対的に利益率の低いメモリモジュール製品の販売構成比率が上昇したことにより、売上総利益率が前年同期に比して約14ポイント低下となる38.3%となりましたが、売上高の増加に伴い絶対額では76.8%増となる3,643百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は、前年同期比3.8%増となる1,507百万円となりました。

以上により、営業利益は2,135百万円（前年同期比250.7%増）、経常利益は2,142百万円（同 237.7%増）、四半期純利益は1,418百万円（同 280.3%増）となりました。

（注1）「遊技機器市場」とは、パチンコ機及びパチスロ機等の製造に係る市場を意味しています。

（注2）「グラフィックスLSI」とは、液晶表示装置等に表示を行うための当社LSI製品を意味しています。

（注3）「LED」とは、Light Emitting Diodeの略称です。導電することで発光する半導体素子を意味しており、発光ダイオードとも言われています。

（注4）「組み込み機器市場」とは、遊技機器以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しています。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しています。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当します。

（注5）「LEDドライバLSI」とは、遊技機器に搭載されるLEDを効率的に制御するためのLSIを意味しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で1,762百万円増加となる14,580百万円（前連結会計年度末比13.7%増）となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加（727百万円）や売掛金の増加（849百万円）等によるものであります。現金及び預金につきましては、当第2四半期連結累計期間におきまして配当金の支払いや法人税納付等の支出がありましたが、期中における事業活動の収益により増加いたしました。売掛金の増加につきましては、当第2四半期連結会計期間末月の売上高が前連結会計年度末月比で増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で730百万円増加となる1,742百万円（同72.1%増）となりました。

主な要因は、買掛金の増加（243百万円）及び未払法人税等の増加（371百万円）によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で1,032百万円増加となる12,837百万円（同8.7%増）となりました。

主な要因は、利益剰余金の増加（1,046百万円）によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、11,846百万円（前年同期比7.8%増）となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は1,291百万円（同9.5%減）となりました。

これは主に、当第2四半期連結累計期間における税金等調整前四半期純利益（2,142百万円）、仕入債務の増加（243百万円）に対し、売上債権の増加（849百万円）、たな卸資産の増加（136百万円）、法人税等の支払（354百万円）等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により支出した資金は190百万円（同71.4%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出（140百万円）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出した資金は372百万円（同62.4%減）となりました。

これは主に、配当金の支払（372百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月25日に公表しました平成25年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳しくは、本日別途公表（平成24年10月25日）いたしました「通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の公表並びに第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,119	7,847
売掛金	195	1,044
有価証券	3,999	3,999
商品及び製品	606	742
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	248	287
流動資産合計	12,169	13,921
固定資産		
有形固定資産	293	303
無形固定資産	85	72
投資その他の資産	269	282
固定資産合計	648	658
資産合計	12,817	14,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	214	457
未払法人税等	363	735
その他	421	536
流動負債合計	999	1,729
固定負債		
資産除去債務	10	10
その他	2	2
固定負債合計	13	12
負債合計	1,012	1,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018	1,018
資本剰余金	861	861
利益剰余金	9,916	10,962
株主資本合計	11,796	12,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	△5
その他の包括利益累計額合計	8	△5
純資産合計	11,805	12,837
負債純資産合計	12,817	14,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,932	9,521
売上原価	1,871	5,878
売上総利益	2,061	3,643
販売費及び一般管理費	1,452	1,507
営業利益	608	2,135
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	1	1
その他	21	2
営業外収益合計	26	7
営業外費用		
その他	1	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	634	2,142
特別損失		
会員権評価損	10	—
特別損失合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	623	2,142
法人税等	251	724
少数株主損益調整前四半期純利益	372	1,418
四半期純利益	372	1,418

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	372	1,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△14
その他の包括利益合計	△15	△14
四半期包括利益	357	1,404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357	1,404
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	623	2,142
減価償却費	105	95
受取利息及び受取配当金	△5	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	45	△849
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△322	△136
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△135	△77
仕入債務の増減額 (△は減少)	352	243
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△87	81
その他	167	145
小計	744	1,640
利息及び配当金の受取額	5	5
法人税等の還付額	677	—
法人税等の支払額	—	△354
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,427	1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△97	△140
無形固定資産の取得による支出	△15	△6
その他	0	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△0	△0
配当金の支払額	△990	△372
財務活動によるキャッシュ・フロー	△991	△372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	324	727
現金及び現金同等物の期首残高	10,427	11,118
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	236	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,988	11,846

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	9,621	118.7
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	121	△11.6
その他 (百万円)	70	△13.4
合 計 (百万円)	9,813	112.5

- (注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			
	受注高 (百万円)	前年増減率 (%)	受注残高 (百万円)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品	9,067	88.0	3,617	14.7
組み込み機器市場向LSI製品	125	22.8	53	△13.0
その他	53	△36.4	0	△99.0
合 計	9,245	84.6	3,671	13.9

- (注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	9,336	150.9
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	117	△10.4
その他 (百万円)	67	△15.8
合 計 (百万円)	9,521	142.1

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
緑屋電気株式会社	3,738	95.1	9,375	98.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

平成25年3月期

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	4,114	5,406	—	—
売上総利益	2,031	1,611	—	—
営業利益	1,427	708	—	—
経常利益	1,431	710	—	—
税金等調整前四半期純利益	1,431	710	—	—
四半期純利益	936	481	—	—
四半期包括利益	932	471	—	—
1株当たり四半期純利益	75.54円	38.82円	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	15,253	14,580	—	—
純資産	12,365	12,837	—	—
1株当たり純資産	997.05円	1,035.10円	—	—

平成24年3月期

	第1四半期 23年4月～23年6月	第2四半期 23年7月～23年9月	第3四半期 23年10月～23年12月	第4四半期 24年1月～24年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	1,943	1,989	2,747	1,681
売上総利益	1,090	970	1,380	829
営業利益	347	261	628	△54
経常利益	353	281	634	△52
税金等調整前四半期純利益	353	270	634	△83
四半期純利益	183	189	431	△103
四半期包括利益	177	179	431	△103
1株当たり四半期純利益	14.76円	15.30円	34.75円	△8.37円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	12,434	13,224	12,644	12,817
純資産	11,670	11,850	11,909	11,805
1株当たり純資産	940.99円	955.48円	960.25円	951.87円